

「福地ホワイト」発祥の地である三八にんにく生産の底上げを目指して！

三八地域はにんにく産地として60年を超える歴史がありますが、労働力不足が加速し、現在は収量・品質と認知度で、県内の他産地にやや遅れをとっています。しかし、本県のにんにく生産量国内1位を築き上げた産地として、生産面では三八型省力化技術・機械を活用した生産力向上に向けた実演会を開催し、小規模でも導入可能な技術を紹介していきます。また、高品質生産の基礎である種苗増殖技術の向上を目指し、若手生産者への技術研修会を開催します。さらに、にんにくの魅力について世代を問わず五感で体験してもらえる場として、収穫体験会も予定しています。これらの取組により、今後も生産技術が引き継がれ、産地ブランドの維持・向上を目指して産地をサポートしていきます。



春の農作業安全運動展開中です！



- 運動期間：令和6年4月1日～5月31日まで
春作業が本格化する4～5月は、農作業事故が発生しやすくなります。
- シートベルトの着用、安全フレームの使用など、農業機械の転落・転倒対策を徹底しましょう！
- 作業環境に危険な箇所がないか確認し、改善・整備を行いましょ！
- 事故が起きないように家族・地域で声をかけ合いましょ！

～ 農薬は周りに配慮して、正しく使いましょ！～

農薬の使用に当たっては、次のことについて今一度確認しましょ。

- 使用前に必ず農薬ラベルを確認しましょ。
- 周辺に飛散させないようにしましょ。
- クロルピクリン剤を施用したら、必ず0.03mm以上のシート等で直ちに被覆しましょ。
- 使用者自らも農薬を浴びないように注意しましょ。



山火事防止について



県では、4月1日から6月10日までを「山火事防止運動強調期間」と定めて活動しています。

- 山火事の主な発生原因は、たき火の不始末やタバコの投げ捨てなどです。
- 風の強い日や乾燥している時にはたき火、野焼きをしない。
 - たき火など火を扱う前には水を準備し、火を扱っている時はその場を離れず、使用後は完全に消火する。1人では行わない。
- 山火事防止のために、皆様の御協力をお願いします。

みどりの通信

令和6年度第1号

〈三八地域県民局地域農林水産部〉

● 農業普及振興室

〒039-1101 八戸市大字尻内町字鴨田7番地

TEL:0178-27-5111(代表)

TEL:0178-27-4444(直通)

FAX:0178-27-3323

● 農業普及振興室分室

〒039-0134 三戸町同心町字同心町平54-7

TEL:0179-23-3264

FAX:0179-23-3274

新年度の始まりに当たって

県では、農業者の皆様が所得向上により豊かさを実感できる農業を実現する具体的な取組として「青森新時代『農林水産力』強化パッケージ」を策定し、農業者個々の技術力や、豊かな地域資源を生かした生産・販売力、農山漁村の活力を結集して、地域全体の収益力の向上を図ることとしています。

三八地域農業普及振興室では、農業者の求める高度で多様なニーズを踏まえつつ、昨年度に引き続き、にんにく産地の再生や、おうとう品種「ジュノハート」のブランド化、水稻品種「はれわたり」、酒造好適米「吟鳥帽子」の高品質・安定生産に向けた生産指導等に取り組まします。さらに、今年度から新たに、ほ場の環境データに基づく栽培管理や、多様な高度人材を副業で活用する農業者モデルを創出し、それらの取組を地域ぐるみで支援する体制の構築を図っていきます。

また、普及指導活動の体制としては、これまで以上に地域に密着した課題解決ができるように活動体制を見直し、今年度からは、市町村ごとに活動を行う地域班体制としました。

農業者や関係機関の皆様と接する機会をより多くし、普及指導活動の基本である「対話」を大切にしながら、地域の皆様全ての力を結集して取り組んで参りたいと思いますので、引き続き、御協力をよろしくお願い申し上げます。



三八地域県民局地域農林水産部農業普及振興室長 若宮 英夫

三八型農業経営改善モデル創出事業を始めます！

2020年農林業センサスによると、三八地域の農業経営体は品目が多く、それぞれの面積が小さいなど他地域より経営力の低い特徴を持つことから、収益と所得の向上を図り、持続的に発展していくためには、データ活用や多様な人材の受入による効率的な営農が重要となっています。

そのため、重点枠事業により、地域ぐるみで、経営力向上に向けた経営改善モデルの創出を支援し、その取組を広く普及することにより、農業者の所得向上を図っていきます。

主な内容としては、温度やEC等の測定データに基づく栽培管理などを行う「データ活用モデル」、高度人材を副業で受け入れて課題解決に取り組む「副業人材活用モデル」、首都圏在住者などが農作業に従事する「都市農村交流推進モデル」、販路開拓等に取り組む「農業者間の連携強化モデル」の4つのモデル創出に取り組まします。

令和6年度 三八地域県民局地域農林水産部 農業普及振興室 職員紹介

今年度も農業普及振興室をよろしくお願いいたします!!

その他、管内の農業・農村の動きや農業普及振興室の活動状況はこちらをご覧ください!
 農業普及振興室ホームページ↓
<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/sa-nosui/>

企画班



室長 若宮英夫
農業普及振興室の総括



副室長 長谷川美智子
企画班の総括



主査 牧野丈太郎
農業災害・強農



主査 瀬川俊宏
経安・中山間



主査 鈴木聡
環境保全型・産パワ



主査 今井達也
食品表示・物価高騰



非常勤事務員 豊田美香
庶務・情報管理

地域第1班(八戸市・階上町)



副室長 小島一之
地域第1班の総括・八戸市



主幹 海老名博史
土地利用型作物・階上町



主幹 渡邊弘隆
新規就農・4HC



主幹 港大輔
果樹



技師 吉田理見
農業気象・野菜



技師 松江菜々子
ViC・ウーマン・農山漁村女性



技師 成田ナナ
野菜・冬の農業

地域第2班(五戸町・新郷村)



副室長 乙部俊幸
地域第2班の総括・五戸町



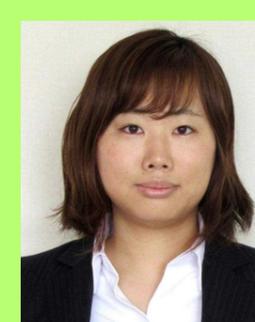
主幹 木下貴之
野菜・新郷村



主査 清代真理
女性起業・産直・6次産業化



技師 秋田奈津子
果樹・プラ確・野菜県単



技師 立崎綾乃
花き・土地利用型作物

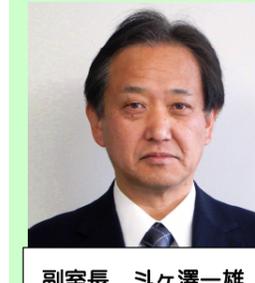


技師 黒瀧耀子
指導農業者・経営改善モデル



技師 成田陽
土地利用型作物・土づくり

三戸分室(三戸町・田子町・南部町)



副室長 斗ヶ澤一雄
三戸分室の総括、三戸町



主幹 渡邊智雄
土地利用型作物、田子町



主幹 山下のぞみ
にんにく産地・野菜・南部町



主幹 坂川雄亮
野菜・花き・特裁



技師 古川祥太
果樹・4HC・新規就農



技師 玉川央裕
土地利用型作物・情報



非常勤事務員 北田陽子
庶務・文書収受

